

第12回 医療 ICT シンポジウム 開催模様

The 12th Symposium on Medical Information and Communications Technology SMICT2019

-ICT とデータサイエンスで拓く新たな医療・ヘルスケア-

2019年3月8日、横浜情報文化ホールにて第12回 医療 ICT シンポジウムを開催しました。

本シンポジウムは、医工・文理融合、大学・地域・産業の連携で医療やヘルスケアシステムの革新、幅広いアプリケーション・新ビジネスの国内外展開、そして、これらの分野で活躍する人材育成の推進をめざし、幅広い関係者が最新の研究開発や事業の動向について情報を交換・交流する場として開催したものです。今回は、特に AI を含む情報通信技術 (ICT) を中核として最先端の科学技術を糾合して、医療、リハビリ、福祉、スポーツ等の広い分野の課題を解決することに焦点をあてました。

会場には、医療関係、産業界、研究機関、学生など各界からのべ 102 名が参加しました。12 回めにあたり

り、横浜国立大学が中核となって推進してきた医療 ICT プログラムの連携機関の横浜市立大学、情報通信研究機構、およびフィンランドのオウル大学から基調講演が行われました。

午後の総括講演では、未来情報通信社会医療基盤センターの河野センター長が総括講演を行い、続いて7名のパネリストによる発表とパネル討論が行われ、AI を駆使する医療情報処理の技術開発から実用化・ビジネス展開、そしてスポーツ分野におけるシステム開発とその適用など、幅広い観点からの討論が会場からの質疑も含めて活発に行われました。



■ 主催：横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター、同先端科学高等研究院

共催：神奈川県 かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター

協賛：フィンランド オウル大学、電子情報通信学会ヘルスケア・医療情報通信技術研究専門委員会、オウル大学日本研究所 CWC 日本

後援：総務省、横浜市、横浜市立大学、情報通信研究機構 (NICT)

■ 日時、会場

2019年3月8日(金) 10:00~16:30、

横浜情報文化センター情文ホール

午前の部 10:00-12:15

■ 開 会 長谷部 勇一 横浜国立大学 学長

■ 挨拶

鈴木 寿則 神奈川県 政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室

室長代理



■ 基調講演 座長： 杉本 千佳 横浜国立大学
大学院工学研究院 准教授
富田 二三彦 国立研究開発法人 情報通信研究機構 理事



石川 義弘 公立大学法人 横浜市立大学
医学群循環制御医学 教授

Dr. Miguel Bordallo Lopez フィンランド・オウル大学
マシンビジョン・信号解析センター
上級研究員・非常勤准教授



午後の部 13:30-16:25

■ 講演とパネル討論 - 医療 ICT の到達点と新たな展開を目指して -
コーディネータ： 杉本 千佳 横浜国立大学 大学院工学研究院 准教授
森 由美 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター 客員准教授

総括講演： 河野 隆二 横浜国立大学
未来情報通信医療社会基盤センター センター長



パネル討論：

司 会： 河野 隆二 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター センター長

パネリスト：

濱上 知樹 横浜国立大学 大学院工学研究院 教授、MICTセンター 副センター長
萩原 浩明 横浜南共済病院放射線科 部長
井上 祥(株)メディカルノート代表取締役・共同創業者、医師
西野 均 日本 IBM 株式会社 研究開発 アカデミックアドボケート 部長
島崎 眞 大塚製薬(株) 医薬品事業部 執行役員
楠本 一樹 日本テコンドー 協会
塩見 正 横浜国立大学 MICTセンター 客員教授、NICT 元理事



■ 閉会の挨拶 16:25 河野 隆二 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター センター長